

花のまち守山プロジェクト事業について

1 事業の目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内消費が減退している花きについて、公共施設や市民が多く集まる場所に本市の特産品であるバラや菊等を展示することにより、市内花き生産者のPRを行い、販売促進に繋げることで、生産者の経営安定を図る。

本市は、国内最大級のバラ生産施設や独自の品質改良によるブランド品の開発など、県内のバラ生産の約8割を占めています。また、従来からの施設園芸による菊栽培も行なわれ、花きの生産が盛んなまちです。

2 事業実施期間

令和2年8月から令和3年3月まで

3 展示する花、市内生産者数

- ・バラ 7生産者
- ・菊等 9生産者

4 展示場所等

(1) 公共施設(600本、2回/月)

守山市役所(玄関、1階各窓口、東棟、南棟)、すこやかセンター、図書館、各地区会館(7箇所)、北公民館、エルセンター

(2) 市民が多く集まる場所

モリーブ、ピエリ、市民ホール、市民体育館、あまが池プラザ、守山駅前総合案内所

※各施設のイベント等の実施日に合わせて展示を行い、展示終了後は来場者に花を提供していただく。また、各施設の展示スペースやイベントの同時開催により、期間中の一月に一施設1,200本とする。

5 PRおよび販売促進

展示場所には、バラ等の生産者の情報を紹介し、市民、消費者への認知度を上げるとともに、各生産者の情報提供により販売促進に繋げる。

6 その他

花き生産者の生産状況や展示予定施設の受入状況により、上記内容に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。